

# 平成 30 年度 食育推進に係る実践報告書

学校名	三原市立三原小学校
-----	-----------

## 1 学校における食育の現状（昨年度からの課題等）

家庭と連携して学期ごとに年3回「ぼく・わたしの健康週間」の取組を実施しているが、例年同様「朝食摂取」「金メダルの朝ごはん」の項目はどちらも高い水準を保っている。2学期初めには職員で食育劇を行って、食事の大切さについて児童へ啓発した。

保護者は食に関する関心も高く PTA 主催で親子料理教室や給食試食会を実施されている。

## 2 学校の食育に係る目標（成果指標・目標値）

担任と栄養教諭の TT 授業を行ったり、PTA 事業を実施したりして、学期終了時の児童の肯定的評価を 90%とする。

## 3 食育の目標に対する具体的な取組

### 【取組 1】（テーマ） 担任・ゲストティーチャーと連携した食育の実施

TT 授業においては実施前に教材選択・指導案検討・を行い、児童の関心を高められる内容の工夫をおこなった。中学年・高学年においては実際に食材を扱うことで児童の興味を引く工夫を行った。

2年生の TT 授業では、学校薬剤師をゲストティーチャーとして招き、食物繊維の重要性について専門的立場から児童に授業を行っていただいた。

### 【取組 2】（テーマ） 保護者と連携した食育の推進

試食会・夏休み親子料理教室・食に関する体験相談活動を計画し保護者と連携した取組を進める。今年度は担任と連携し肥満傾向の児童に食に関する体験相談活動に参加してもらうよう呼びかけをもらった。試食会では給食を試食し、食後に食について栄養教諭が講演を実施した。

## 4 「ひろしま給食100万食プロジェクト」の取組について

児童・保護者に100万食プロジェクトの資料配布を行い、学級担任にポスターの掲示と啓発を依頼した。また、食育ウィークには給食で三原の児童が考案した献立を実施し、給食日よりと学級用給食指導資料「わくわく給食」で、献立の紹介を行った。

## 5 取組に対する成果と課題

### 【成果】

学期ごとの健康週間の取組により朝食接種率は 98%、バランスの取れた朝食の摂取率は 67%程度。各学年年1回実施の食育授業後の肯定的評価は目標の 90%を達成している。

## 【課題】

朝食欠食や朝食の栄養バランスがとれていない児童は固定化している。肥満の率も上がっているため個人相談の場として食の体験活動への参加を進めたが参加率は低かった。点検週間の間は意識してバランスの取れた朝食をとろうとするが、週間が終われば意識していない実態もうかがえた。

## 6 今後の取組に向けた改善方策について

個人相談を実施して健康課題のある児童・保護者に対しての取組を行う。点検週間の結果を反映させた食育授業の実施を意識して、児童の問題意識を高めるようにする。